



## 新価格、新グレード、解き放たれたパフォーマンス。

テスラの目的は、より多くの方にテスラの魅力を知っていただき、持続可能なエネルギーへの移行を加速させることです。2023年、テスラオーナーの皆様はテスラ製品の使用を通じて2,000万トン以上のCO2eを削減しました。より多くの製品を手頃な価格でお届けすれば、テスラのミッションはより早く達成されます。また、わかりやすい価格を提示することは、消費者に対するより明確で真摯な姿勢であり、今後もテスラはウェブサイトを中心に最適な価格を提示して販売を行います。

### 新しい車両本体価格

	価格変更前	価格変更後の車両本体価格
Model 3 RWD	¥5,613,000～	¥5,313,000～
Model 3 ロングレンジ AWD	¥6,519,000～	¥6,219,000～
Model 3 パフォーマンス	新規追加	¥7,259,000～
Model Y RWD	¥5,637,000～	¥5,337,000～
Model Y ロングレンジ AWD	¥6,526,000～	¥6,226,000～
Model Y パフォーマンス	¥7,279,000～	¥6,979,000～

※上記価格は車両本体価格（税込み）です。オプションなどの費用は含まれていません。

※価格変更後の車両本体価格にCEV補助金額は含まれていません。

※価格変更後の車両本体価格は2024年4月24日現在の価格です。

## 新しい Model 3 パフォーマンスが登場

次世代ドライブユニットの採用により、わずか3.1秒で時速100kmへ。街乗りからスポーツ走行まで、本格的なドライブが楽しめる新しい Model 3 パフォーマンスは7,259,000円（税込）から。

[https://www.tesla.com/ja\\_jp/model3-performance](https://www.tesla.com/ja_jp/model3-performance)

4月24日（水）、テスラは新しい Model 3 に“パフォーマンス”グレードを追加しました。

パフォーマンスの名に相応しいドライブ性能、操作性はもちろん、エクステリア、インテリアデザインなど、すべてがアップグレードされています。次世代ドライブユニットを搭載した新しい Model 3 パフォーマンスの最高時速は262km/hであり、わずか3.1秒で時速100kmに到達する鋭い加速性能を実現しました。専用設計されたスポーツシートや、カーボンファイバーインテリアなど、パフォーマンスグレードであることが一目でわかる際立つエクステリアとインテリアデザインもアップグレードの一つです。

新しいアダプティブダンピングシステムは路面状況に応じてミリ秒単位でダンピング量を調整し、通勤や買い物などの市街地走行はもちろん、山道などのワインディングロードでもさらに快適に走行できます。あらゆる走行環境に対応する新しい Model 3 パフォーマンスは、パワフルな性能だけでなく、同価格帯のハイパフォーマンスモデルの中でもトップレベルの快適性を実現しています。

Model 3 が世界デビューした 2016 年、全世界のテスラストアの前には予約を待つ行列ができ、先行予約数は 1 日を経たずして 11 万 5,000 件を突破しました。そして、シンプルなデザイン、パワフルな加速性能、長い航続距離や、今までにないテクノロジーにより、Model 3 はわずか 4 年間で世界初の累計販売台数 100 万台を超える電気自動車となりました。

8 年後の今日、新しい Model 3 は空力性能を最大化するエクステリアデザインや、車内を包み込むようなラップアラウンドインテリアなど、多岐にわたる改良がおこなわれ、今まで以上に高効率な電気自動車へと進化しました。



## 時速 100km までわずか 3.1 秒

今まで以上の馬力とトルクによる俊敏な加速力は、他のスポーツカーと比べてもトップクラスです。テスラでは遅い車は作りません。新しい Model 3 パフォーマンスが実現する 0-100km/h 加速 3.1 秒、最高時速 262km と同等の性能を内燃機関車で求めると、おそらく販売価格ははるかに高額になるでしょう。新しい Model 3 パフォーマンスは性能を求める方にとっても手ごろな選択肢になると考えています。



今までよりも大きい加速力を持ちながら安定した走行を実現するその秘密は、サイズと重量を変えずにシステム最高出力 460 馬力、最大トルク 723 Nm へと向上させた次世代のドライブユニットです。また、Model 3 パフォーマンスは新しいトラックモードを搭載しています。これはドライバーの好みに合わせた前後駆動力配分やトラクション設定など、サーキット走行も十分に楽しめるモードとなります。また、新しい UI デザインはリアルタイムで車両の走行データも確認できます。

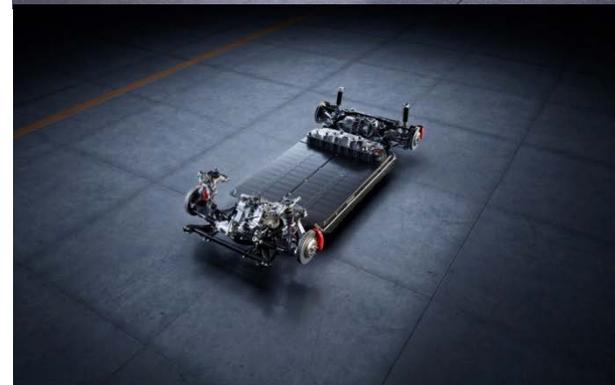


## ミリ秒単位で調整可能な新しいサスペンション

新しい Model 3 パフォーマンスはただ速いだけではありません。乗り心地の良さや美しいデザイン、スマートな車両設計もすべて備わっています。フロントのダブルウィッシュボーン方式を維持しながら、新しいサスペンションシステムはミリ秒単位で入力情報を処理し、車両の安定性を制御します。コーナリングのロールコントロールなどにより、山道などでも安定した走行を実現します。また、前後タイヤは異なるサイズ（フロント：235mm／リア：275mm）を採用し、太いリアタイヤは地面へのグリップ力を向上させ、高出力リアモーターのトルクに対応したグリップ力を発揮します。



走行モードはサーキットで使える新しい「トラックモード」のほか「スタンダード」と「スポーツ」が設定され、街乗りなど日常的なドライブは「スタンダード」を選択すると、キャビンへの振動を有効的に抑えられます。クルマの操作を楽しみたい場合は、「スポーツ」に切り替えることで、よりダイレクトなドライビングをお楽しみいただけます。



## Model 3 パフォーマンス限定デザイン

空気抵抗係数はわずか0.22。新しいModel 3は高い効率を追求したデザインとなっています。空力性能を最大化するエクステリアデザインは、長い航続距離を実現しながら車両の安定性を向上させています。フロントデザインのエアインテークによって生まれるエアカーテンは空気抵抗を低減させるだけでなく、タイヤとブレーキシステムの温度上昇を抑制することもできます。

リアのカーボンファイバースポイラーは空気の流れを整え、高速走行時の安定性を向上させ、新しいModel 3パフォーマンス限定のバッジと20インチワープホイールは走行性能だけでなく、パフォーマンスカーらしい美しいリアデザインを表現しています。

インテリアでは、ドライバーを包み込むようなスポーツシートが激しいコーナリングでも確実にドライバーをホールドし、最適なドライビングポジションを提供します。ダッシュボードパネルにはカーボンファイバーデコールを採用し、アルミペダルと合わさってキャビン全体のスポーツ感を演出しています。



## Model 3 ロングレンジ AWD の CEV 補助金は 85 万円に増額

テスラが販売する車両（Model S、Model 3、Model X、Model Y）は CEV 補助金の対象車両です。その中でも、Model 3 ロングレンジ AWD は一充電走行距離の長さ（706 km WLTC モード（国土交通省審査値）を含め様々な観点で評価され、令和 5 年度補正予算 CEV 補助金の最高額である 85 万円の対象となりました。輸入車の中で 85 万円対象車両は Model 3 ロングレンジ AWD のみです。

CEV 補助金額（参考）	
Model 3 RWD	65 万円
Model 3 ロングレンジ AWD	85 万円 (CEV 補助金の最高額)
Model 3 パフォーマンス	申請準備中
Model Y RWD	65 万円
Model Y ロングレンジ AWD	65 万円
Model Y パフォーマンス	65 万円

※補助金額、対象車両はグレードによって異なります。

[https://www.cev-pc.or.jp/hojo/pdf/R5ho/R5ho\\_meigaragotojougen\\_2.pdf](https://www.cev-pc.or.jp/hojo/pdf/R5ho/R5ho_meigaragotojougen_2.pdf)

※補助金情報の正確性についての責任は負いかねます。詳しくは次世代自動車振興センターのウェブサイトご確認ください。

[https://www.cev-pc.or.jp/local\\_supports/tokyo.html](https://www.cev-pc.or.jp/local_supports/tokyo.html)